

レッスンから独立した活動

Review NEW

標準配当時間は、レッスン末の文法のまとめの1時間に含まれます。

レッスン構成

● レッスン，学年を超えて，関連する文法事項を横断的に整理します。

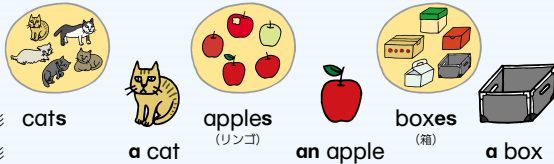
・イラストや表などを用いたビジュアルな提示で，英語のしくみの理解を助けます。

Review ● 名詞

名詞とは、人・ものの名前を表すことです。

● 数えられる名詞

一定の決まった形のあるものは、単数形(1つの場合)と複数形(2つ以上の場合)で表します。



1つのものについて言う場合は、冠詞 a / an をつけるよ。
an になるのは単語が母音で始まる場合だね。

複数形

● 不特定多数のものを表す

I like **apples**.
(私はリンゴ【というもの】が好きです。)



● 2つ以上のものを表す

I have **four apples**.
(私はリンゴを4個持っています。)



● 1つのものを表す

I eat **an apple** every day.
(私は毎日リンゴを1個食べます。)



● 数えられない名詞

形が一定でないもの、素材や抽象的なものは数えられません。冠詞 a / an

素材(物質) 抽象的なもの



同じ名詞でも、数えられる名詞になるときと、数えられない名詞になるとき



まとめて整理しておきたい文法事項を選びました

(1年)

- 人称・人称代名詞
- 名詞

(2年)

- つなぐことば (接続詞)
- 助動詞

(3年)

- 時制
- 修飾することば

巻末の付録「絵でわかる英語のしくみ」でも、横断的に文法をふり返って整理しており、英語の発想やことばのイメージを理解することができます。(全学年各4ページ)

絵でわかる英語のしくみ

1. 語順

● 基本的な文の形

日本語と英語では動詞の位置が異なります。



「何れが何をどうしたか」は、日本語で「は」「が」「を」など、助詞で示すことができます。英語は単語の順序で示すよ。英語は語法が大変なことばだね。

● 肯定文・疑問文・否定文

be動詞 Lisa **is** a singer. Is Lisa **a** singer? Lisa **is not** a singer.

● 一般動詞

▶ You **play** tennis. Do you **play** tennis? You **do not** play tennis.
▶ Ann **speaks** Japanese. Does Ann **speak** Japanese? Ann **does not** speak Japanese.
▶ Bob **watches** TV. Does Bob **watch** TV? Bob **does not** watch TV.

● 動詞canの文

▶ You **can** swim fast. Can you **swim** fast? You **cannot** swim fast.

一般動詞とcanの疑問文では、do, does, canがcanを動詞の前にくく、動詞の前にも注意しよう。
be動詞は、be動詞、is, does, is, canのあとにnotがつくよ。

2. 冠詞

冠詞とは、名詞(人やものの名前)の前におく a / an, theのことです。

a / an) 1つのもの(または1人の人)を表すとき、冠詞のa / anをつけます。



※ 相手にも特定できる(わかる)ことかわかると思われ人やおもものを複数にすると、その名詞の前にはtheをつけます。



1つもの名詞に冠詞は1つだよ。またのように、疑問につかない場合もあるよ。
This is my **brother**. my, yourなどがついていないとき
I **play** tennis. スポーツなどの継続的な活動するとき
I go to school **by** **bus**. ① 継続的な活動は、目的(場所・時間)の意味をもち、冠詞は数詞のあとに入りますよ。

3. 代名詞

代名詞は、自分も相手もその人やものについてわかっている場合、内容をすっきりさせるために使います。また、使う位置によって形が異なります。

